益田市農業委員会第15回総会議事録

1. 開催日時 令和6年8月27日(火) 午後1時30分～午後2時30分
2. 開催場所 益田市役所 大会議室
3. 農業委員(出席15名)(欠席3名)
  - 1番 又賀 保(出) 2番 大畑 美里(出) 3番 須藤 寿人(出)
  - 4番 吉村 太(出) 5番 大庭 清(出) 6番 齋藤 浩文(出)
  - 7番 御神本康一(出) 8番 田中 綾(欠) 9番 佐原 晃子(欠)
  - 10番 領家 耕一(出) 11番 松本 幸夫(出) 12番 谷本 大輔(出)
  - 13番 柳田 継男(出) 14番 豊田 志摩(欠) 15番 宮川 有衣(出)
  - 16番 西川 友史(出)
4. 農地利用最適化推進委員(出席19名)(欠席5名)
  - 1番 増野 六彦(出) 2番 三輪 昌義(出) 3番 澁谷 記幸(出)
  - 4番 澤江 浩一(出) 5番 山根 健治(出) 6番 寺戸 康人(出)
  - 7番 三浦 尚人(出) 8番 田原 勝美(欠) 9番 野村 浩三(欠)
  - 10番 寺戸豊太郎(欠) 11番 塩満 文雄(出) 12番 河野 正憲(出)
  - 13番 青木 伸爾(出) 14番 中村 敏幸(出) 15番 椋木 昭雄(出)
  - 16番 長谷川孝明(出) 17番 豊田 繁雄(出) 18番 中島秀一郎(出)
  - 19番 宮内 英之(欠) 20番 椋木 孝光(出) 21番 岡崎 定佳(出)
  - 22番 渡邊 豊孝(出) 23番 河野 光好(出) 24番 三浦 和顕(欠)
5. 提出議案
  - 議第71号 益田市農業委員会の農地利用最適化推進委員の委嘱について
  - 議第72号 農地法第3条の規定による許可申請について
  - 議第73号 農地法第4条第1項の規定による許可申請について
  - 議第74号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について
  - 議第75号 農地でないことの確認について
  - 議第76号 農用地利用集積計画の決定について
  - 報第56号 農地法第3条の3の規定による農地等の権利取得の届出について
  - 報第57号 農地法第18条第6項の規定による通知書の確認について
  - 報第58号 農地の使用貸借合意解約通知書の確認について
  - 報第59号 農地法施行規則第29条第1項第1号の農業用施設に供する届出について
  - 報第60号 利用状況調査に伴う農地・非農地の判断について
6. 議事に参加した職員
(農業委員会事務局) 齋藤局長、齋藤局長補佐、高橋係長、吉田指導主任、岩本主事
7. 議事の概要

西川友史会長	それでは、定刻になりましたので、只今より第15回益田市農業委員会総会を開催いたします。 本日の議事録署名でございますが、7番の御神本委員、10番の領家委員でございます。よろしくお願ひ致します。 欠席につきましては8番の田中委員、9番の佐原委員、14番豊田委員、8番の田原委員、9番の野村委員、19番宮内委員、24番三浦委員、10番の寺戸委員が本日欠席でございます。 そういたしますと、早速議事のほうに入らせていただきます。 「議第71号 益田市農業委員会の農地利用最適化推進委員の委嘱について」を議題といたします。 それでは、事務局より提案の趣旨の説明をお願いいたします。
事務局	それではご説明いたします。令和6年4月に永見推進委員さんがお亡くなりになりまして、それ以降、美都地区の推進委員さん1名欠員となっております。公募を行いました結果、1名の推薦がありましたので、農業委員会として、このたび、農地利用最適化推進委員の委嘱について決定するものです。よろしくお願ひいたします。
西川友史会長	そういたしますと、御承知のように推進委員さんの公布については推薦頂いております。7月の総会の中で、指名をいたしました6名の評価委員によって農地利用最適化推進委員評価委員会が開催をされ、候補者の証明審査及び評価が実施されたところでございます。 ここで農地利用最適化推進委員評価委員会の委員長から審査及び評価結果の報告をお願いいたします。それでは大庭委員、よろしくお願ひいたします。
大庭清代理	はい、それでは7月総会終了後に評価委員、西川友史会長が選ばれました6名で、審査委員会を行いました。推進委員として農地等の利用の最適化の推進に熱意と職権を有する者、ということでありました。 塩満さんに対しましては美都地区連合自治会からの推薦、丸茂地区営農組合の一員として農業に専念しておられます。農業に対する識見もあり、地域からの人望も厚いと、それから地域の農業や農家情報にも精通しており、農業委員会業務へ貢献していただけるものと評価いたしました。 審査結果といたしまして、益田市農地利用最適化推進委員として適任である旨を評価委員全員で確認いたしました。以上です。
西川友史会長	ただいま、評価委員長から評価委員会としての審査及び評価の結果についてご報告を頂きました。塩満文雄さんについて農地利用最適化推進委員として、委嘱することについて賛成の方の挙手をお願いいたします。農業委員さんのみでございます。挙手をお願いいたします。はい、ありがとうございます。全員賛成でございます。塩満さんを農地利用最適化推進委員として委嘱することと決定をいたします。 任期につきましては本日から令和8年7月19日までといたします。委嘱のほうが決まりましたのでこの場で引き続き、辞令交付式を行いたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。 それでは只今から、益田市農地利用最適化推進委員の辞令交付式を行わせていただきたいと思います。

以上を持ちまして、益田市農地利用最適化推進委員の辞令交付式を終わります。

(自己紹介)

そういたしますと本日欠席の委員も結構おられますが、またおいおい出席されますので、覚えていっていただいて一緒に活動していきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

それでは早速議事に入らせていただきたいと思います。冒頭の挨拶で少々言い忘れておりましたが、本日総会終了後に、太陽光についての農政委員会を計画しておりますので農政委員の方につきましては、残っていただくようお願いをいたします。

そういたしますと、「議第 72 号、農地法第 3 条の規定による許可について」を議題といたします。

1 番 乙子町

事務局の説明をお願いいたします。

事務局

本件は、3 条の有償移転に係る許可申請です。

土地の所在は乙子町の畑 5 筆、3,076 平方メートルです。譲渡し自由は、借受人の要望にこたえるため、譲受け事由は、申請地に隣接する住宅を買受け、耕作するためでございます。

農地法に基づきます権利取得後の全ての農地の耕作状況及び労働力の確保、農業の従事状況、機械の保有状況から見まして、農地法第 3 条第 2 項各号の許可することができない規定には該当せず、許可要件の全てを満たしております。御審議のほどよろしく願いいたします。

西川友史会長

続きまして、担当地区委員の調査報告をお願いいたします。

吉村太委員

はい、4 番吉村です。現地確認は 8 月 16 日山根推進委員と行いました。現地は乙子の〇〇の周りの山の入り口にあたります。このたび〇〇さんのお父さんが〇〇さんの建物を購入されて、その周りに隣接する農地を〇〇さんが耕作するという事です。今現在種を拠点に野菜栽培などを行っているということなんですけども、この度面積を広げて規模拡大をするということですので、よろしく申し上げます。

西川友史会長

2 番 美都町都茂

事務局

本件は 3 条の無償移転に係る許可申請です。

土地の所在は美都町都茂の田一筆、1,081 平方メートルです。譲渡事由は、県外に居住しており耕作が困難なため、譲受事由は隣接農地を所有しており、一体的に耕作するためでございます。

農地法に基づきます権利取得後の全ての農地の耕作状況及び労働力の確保、農業の従事状況、機械の保有状況から見まして、農地法第 3 条第 2 項各号の許可することができない規定には該当せず、許可要件の全てを満たしております。御審議のほどよろしく願いいたします。

西川友史会長	本日、田中委員、佐原委員欠席でございますので、代理委員でございます河野委員より説明をお願いいたします。
河野正憲委員	美都地区の河野です。今日は田中委員、佐原委員が欠席でございますので代わって報告をさせていただきます。 現地確認は20日に佐原委員と行いました。申請地は、〇〇がございますが、この交差点から〇〇方面に2キロぐらいのところにあります。当日は譲受人の〇〇さんがおられましたので状況等もお聞きしました。譲渡人である〇〇さんは県外の方に住んでおられまして、なかなか耕作が難しいということから、隣接して今耕作されている〇〇さんに譲渡して耕作をしてもらいたいということでございました。申請地も現在耕作をされておりますので問題ないと思います。御審議のほどよろしくをお願いいたします。
西川友史会長	本日の3条申請につきましては以上2件でございます。 事務局からの説明、また担当地区委員より調査報告がございました。皆さん方でお気づきの点、ご意見等ございましたら、お出し頂きたいと思います。
又賀保委員	1番の〇〇さんという方はこの前、種で研修をされていた方ですか？
西川友史会長	はい。
又賀保委員	そうですか。はい分かりました。
西川友史会長	他にはございますか (なし、の声)
事務局	よろしいでしょうか。そういたしますと、「議第72号 農地法第3条の規定による許可について」については、承認扱いとさせていただきます。 続きまして、「議第73号、農地法第4条第1項の規定による許可申請についてを議題といたします。 1番 土井町 事務局の説明をお願いいたします。 整理番号1番に入ります前に、整理番号5番で挙がっております、西平原町の案件についてですが、こちらにつきましては事前に委員さんにお送りした資料の中では非農地の2番ということで挙がっておりました。こちらにつきましては、事務局と相談された事務所との意見の相違があったために、はじめは、非農地で挙がっておりましたが、訂正していただいて4条で挙がっております、こちら訂正させていただきます。 そうしますと整理番号1番から説明いたします。 整理番号1番、土地の所在は土井町の田一筆798平方メートルです。都市計画区域外で農業公共投資の対象となっていない、生産性の低い農地であることから、第2種農地と判断いたします。転用目的は個人住宅及び賃貸住宅で、転用許可該当条項は、農地法第4条第6項の規定である周辺の土地では転用目的を達成することが、認められない場合の許可できる基準に該当いたします。排水は合併浄化槽に接続します。既に完了しているため資金証明の

	添付はありません。御審議のほどよろしくお願ひいたします。
西川友史会長	続きまして、担当地区委員の調査報告をお願ひいたします。
又賀保委員	1番又賀です。現地確認は8月16日に大畑委員と2人で行いました。現地は益田市土井町、昔の〇〇があった通りにずっと入ったところの山側にある土地でございます。これは昭和38年頃に個人住宅、及び賃貸住宅をこの方が建てられて、現在に至っているわけですが、この許可を得ずにやっていたということで、始末書が出ております。このたび農業委員会で審議してもらって、4条で処理したいということで、上がっております。妥当だと思います。よろしくお願ひします。
西川友史会長	2番 乙吉町
事務局	土地の所在は乙吉町の田一筆 438 平方メートルです。都市計画区域外で農業公共投資の対象となっていない、生産性の低い農地であることから第2種農地と判断いたします。転用目的は宅地拡張で、転用許可該当条項は、農地法第4条第6項の規定である周辺の土地では転用目的を達成することが、認められない場合の許可できる基準に該当いたします。排水は合併浄化槽に接続します。既に完了しているため資金証明の添付はありません。御審議のほどよろしくお願ひいたします。
西川友史会長	続きまして、担当地区委員の調査報告をお願ひいたします。
又賀保委員	1番又賀です。現地確認を8月16日に大畑委員と行いました。現地は、乙吉の〇〇の先から山の方へ入っていく道なんです、かなり奥に入った所にあります。この土地は、相続された申請人さんが調べたところ、宅地の一部に畑のままで倉庫等を建ててしまっており、相続する上で問題だということで、このたび4条申請をしました。特に問題はないと思います、これまでの顛末書が出ております。以上です。
西川友史会長	3番 久城町
事務局	土地の所在は久城町の畑2筆、450平方メートルです。都市計画区域外で農業公共投資の対象となっていない生産性の低い農地であることから、第2種農地と判断いたします。転用目的は個人住宅及び進入路で、転用許可該当条項は農地法第4条第6項の規定である周辺の土地では転用目的を達成することが、認められない場合の許可できる基準に該当いたします。排水は合併浄化槽に接続します。既に完了しているため資金証明の添付はありません。御審議のほどよろしくお願ひいたします。
西川友史会長	続きまして、担当地区委員の調査報告をお願ひいたします。
大畑美里委員	2番、大畑です。現地確認は8月16日、又賀委員と行いました。申請地は〇〇の信号を入ったところ、〇〇のところ、申請は平成22年に住宅を新築する際に、進入路として利用したものです。始末書が添付されています。仕方がない事案だと思います。
西川友史会長	4番 遠田町

事務局	土地の所在は遠田町の田一筆 1384 平方メートルです。都市計画区域外で農業公共投資の対象となっていない、生産性の低い農地であることから第 2 種農地と判断いたします。転用目的は駐車場で転用許可該当条項は、農地法第 4 条第 6 項の規定である周辺の土地では転用目的を達成することが認められない場合の許可できる基準に該当いたします。雨水は地下浸透です。資金については自社施工のためありません。御審議のほどよろしく願いいたします。
西川友史会長	続きまして、担当地区委員の調査報告をお願いいたします。
吉村太委員	はい、4 番吉村です。現地確認は 8 月 17 日に澤江推進委員さんで行いました。場所は〇〇のところといいますか、〇〇の横にあたります。駐車場として、トラックを置かれるということです。特段問題はないと思われます。
西川友史会長	5 番 西平原町
事務局	土地の所在は西平原町の畑一筆 9.91 平方メートルです。都市計画区域外で農業公共投資の対象となっていない生産性の低い農地であることから、第 2 種農地と判断いたします。転用目的は事務所で転用許可該当条項は、農地法第 4 条第 6 項の規定である周辺の土地では転用目的を達成することが認められない場合の許可できる基準に該当いたします。汚水は合併浄化槽を通じて配布し、雨水は南側道路側溝に排水されます。既に完了しているため資金証明の添付はありません。御審議のほど、よろしく願いいたします。
西川友史会長	続きまして、担当地区委員の調査報告をお願いいたします。
大庭清代理	5 番大庭です。19 日に現場の確認に行きまして、それからまた 22 日に現場で事務局を含めていろいろと司法書士と話をしました。これに関しては先ほども事務局から説明がありましたように、最初非農地で出てきました。しかしながら、最初図面を見たときに皆さんも思われるかもしれませんが、954 という写真のところ为非農地であるということは、誰が見てもなかなか納得できないということで話をさせてもらいまして、面積的にも、954 が 9.9 平方メートルであるというところは、皆さん納得できないと思います。これは測量図でこういうふうになっておりまして、これを変えることはできないということで、9.9 平方メートルという形で物事が進んでおりました。一応、現場のほうで非農地ということではだめではないかということでいろいろと話をさせてもらいまして、司法書士のほうで 4 条申請に切替えてもらったら、トラブルもなく物事が進むんじゃないかということで処理させていただきました。今のところ何の問題もないと思われます。よろしく願いします。
西川友史会長	6 番 大谷町
事務局	土地の所在は大谷町の田一筆 632 平方メートルです。都市計画区域外で農業公共投資の対象となっていない生産性の低い農地であることから、第 2 種農地と判断いたします。転用目的は植林で、転用許可該当条項は農地法第 4 条第 6 項の規定である周辺の土地で転用目的を達成することが認められない場合の許可できる基準に該当いたします。雨水は地下浸透です。既に完了しているため資金証明の添付はありません。御審議のほどよろしく願いいたします。
西川友史会長	続きまして、担当地区委員の調査報告をお願いいたします。

御神本康一委員	7番御神本です。現地へは8月17日に、野村推進委員と確認をさせていただきました。既に耕地としては全く管理ができないということで、高齢でもありますし、このたび申請が出たのは納得がいくことだと思いますので、御審議の程よろしくお願いたします。
西川友史会長	本日の4条転用は以上6件の申請でございます。先ほど事務局からの説明、担当地区委員から調査報告がございました。皆さん方でお気づきの点ございましたら出していただきたいと思います。
西川友史会長	(なし、の声)
西川友史会長	よろしいですか。別段意見がないようでございますので、「議第73号 農地法第4条第1項の規定による許可申請について」も承認の扱いとさせていただきます。 続きまして「議案第74号、農地法第5条第1項の規定による許可申請について」を議題といたします。
事務局	1番 乙吉町
西川友史会長	本件は、所有権移転に係る許可申請です。土地の所在は乙吉町の田3筆、2,174平方メートルです。都市計画区域内の用途地域であるため第3種農地と判断いたします。転用目的は太陽光発電設備で、転用許可該当条項は農地法施行規則第44条第3号の規定に該当いたします。雨水は地下浸透です。資金証明については金融機関の残高証明書が添付されています。御審議のほどよろしくお願いたします。
西川友史会長	続きまして担当地区委員の調査報告をお願いたします。
大畑美里委員	2番大畑です。現地確認は8月16日、又賀委員と行いました。申請地は〇〇の近くで〇〇の隣です。申請は太陽光発電設置のためで、以前よりここは耕作されていなかったところです。土地改良区の意見書も添付されています。ご審議の程よろしくお願いたします。
西川友史会長	2番 かもしま北町
事務局	本件は、所有権移転に係る許可申請です。土地の所在はかもしま北町の畑2筆、297平方メートルです。都市計画区域内の用途地域であるため、第3種農地と判断いたします。転用目的は個人住宅で転用許可該当条項は、農地法施行規則第44条第3号の規定に該当いたします。排水は公共下水道に接続します。資金証明については金融機関の融資証明書が添付されています。御審議のほどよろしくお願いたします。
西川友史会長	続きまして、担当地区委員の調査報告をお願いたします。
又賀保委員	1番又賀です。現地確認を8月16日に大畑委員と行いました。この土地はですね、何ヶ月か前に、私とこのたびの譲渡人である〇〇さんと、共有の土地であったところがございます。これをこのたび〇〇さんという方に譲って、この方が個人住宅を建てるという内容でございます。特に問題はないと思います。よろしくお願いたします。

西川友史会長 事務局	3 番かもしま東町 本件は所有権移転に係る許可申請です。土地の所在はかもしま東町の畑 3 筆 1,240 平方メートルです。都市計画区域内の用途地域であるため第 3 種農地と判断いたします。転用目的は宅地造成で転用許可該当条項は、農地法施行規則第 44 条第 3 号の規定に該当いたします。排水は公共下水道に接続します。資金証明については金融機関の残高証明書が添付されています。御審議のほどよろしく願いいたします。
西川友史会長 又賀保委員	続きまして、担当地区委員の調査報告をお願いいたします。 1 番又賀です。現地確認を 8 月 16 日に大畑委員と行いました。場所はかもしま西町、この場所は益田市の〇〇の入り口にある農地です。この農地は以前まで私が耕作しておりました、このたび譲渡人さんが、〇〇さんへ譲るといふことで話ができております。公共下水道も完備しておりますし、特に問題はなと思います。御審議のほどよろしく願います。
西川友史会長 事務局	4 番 久城町 本件は、所有権移転に係る許可申請です。土地の所在は久城町の畑 2 筆、363 平方メートルです。都市計画区域外で農業公共投資の対象となっていない。生産性の低い農地であることから第 2 種農地と判断いたします。転用目的は個人住宅及び進入路で、転用許可該当条項は農地法第 5 条第 2 項の規定である周辺の土地では転用目的を達成することが認められない場合の許可できる基準に該当いたします。排水は合併浄化槽を設置し、既存の側溝に流します。資金証明については金融機関の融資証明書が添付されています。御審議のほどよろしく願いいたします。
西川友史会長 大畑美里委員	続きまして、担当地区委員の調査報告をお願いいたします。 2 番大畑です。現地確認は 8 月 16 日、又賀委員と行いました。申請地は 4 条申請で出た久城の〇〇の近くの土地です。申請は買受けて、住宅の新設及び進入路として利用するためです。排水は合併浄化槽を設置しますと判断しました。
西川友史会長 事務局	5 番 遠田町 本件は、所有権移転に係る許可申請です。土地の所在は遠田町の畑一筆 352 平方メートルです。都市計画区域外で農業公共投資の対象となっていない、生産性の低い農地であることから、第 2 種農地と判断いたします。転用目的は駐車場及び事務所で転用許可該当条項は、農地法第 5 条第 2 項の規定である周辺の土地では転用目的を達成することが認められない場合の許可できる基準に該当いたします。雨水は市道側溝に流します。資金証明については通帳の写しが添付されています。御審議のほどよろしく願いいたします。
西川友史会長 吉村太委員	続きまして、担当地区委員の調査報告をお願いいたします。 はい、4 番吉村です。現地確認は 8 月 17 日澤江推進委員と行いました。現地は〇〇の近くといたしますか、〇〇に隣接している土地です。現地は耕作放

西川友史会長	棄地になっておりまして、隣接する農地もないので問題ないと判断します。以上です。 6番 安富町
事務局	本件は所有権移転に係る許可申請です。土地の所在は安富町の田2筆1500平方メートルです。都市計画区域外で農業公共投資の対象となっていない生産性の低い農地であることから、第2種農地と判断いたします。転用目的は太陽光発電設備で、転用許可該当条項は、農地法第5条第2項の規定である周辺の土地では転用目的を達成することは認められない場合の許可できる基準に該当いたします。雨水は地下浸透です。資金証明については金融機関の残高証明書が添付されています。御審議のほどよろしく願いいたします。
西川友史会長	続きまして、担当地区委員の調査報告をお願いいたします。
領家耕一委員	10番領家です。8月23日に青木推進委員と現地の確認を行いました。場所は〇〇から500メートルぐらい益田に戻ったところで、〇〇の住宅の建ち並んでいる場所の裏側に位置します。現在は〇〇が耕作をしております。それから隣接地の所有者からの同意書、また改良区からの意見書も添付されておりまして、特別問題化することはないかと存じます。御審議のほどよろしく願いいたします。
西川友史会長	本日の5条の申請につきましても、以上6件が申請でございます。事務局からの説明、また担当地区委員から調査報告ございました。何かお気づきの点、御意見ございましたらお出し頂きたいと思えます。 〇〇の後ろとえば、この前の案件とはまた別なんですか
領家耕一委員	別ですね。
西川友史会長	あれの横ぐらいですか。
領家耕一委員	そうですね。
西川友史会長	他にございませんか。 (なしの声)
事務局	よろしいでしょうか。そういたしますと、「議第74号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について」も承認の扱いとさせていただきます。 続きまして「議第75号、農地でないことの確認について」を議題といたします。 1番 遠田町
西川友史会長	申請地は遠田町の2筆、224平方メートルです。戦前から耕作しておらず、山林化しており、農地への復旧は困難な状況であることから、非農地証明願が提出されたものでございます。御審議のほどよろしく願いいたします。 続きまして、担当地区委員の調査報告をお願いいたします。

吉村太委員	はい、4番吉村です。現地確認は8月17日に澤江推進委員と行いました。現地は〇〇の手前で〇〇に向かっていく道路の入り口付近になります。現地に行ったんですけども、山林というか竹林になっていまして、もう耕作不可能という状態でした。以上です。
西川友史会長	3番 美都町都茂
事務局	申請地は美都町都茂の17筆、5,896平方メートルです。昭和30年代後半から耕作しておらず、山林化しており、農地への復旧は困難な状況であることから、非農地証明願が提出されたものでございます。御審議のほどよろしくお願いたします。
西川友史会長	続きまして、担当地区委員、本日、農業委員欠席でございます。河野委員さん代理の説明をお願いいたします。
河野正憲委員	美都地区の河野です。現地確認は20日に佐原委員と行いました。この場所は先ほど報告をいたしました3条の申請地の隣接しているところにありまして、なかなか山の中まで全部を確認というのはできなかつたんですが、この写真で見ただけですように、真ん中のほうに市道が通っておりまして、その両脇にそれぞれ申請地があります。隣接者の〇〇さんにもお聞きしましたけれども、昭和30年代の後半以降は耕作されていないということで、現地も完全に山林化していることを確認いたしました。以上でございます。
西川友史会長	本日の非農地証明願、以上2件でございます。事務局からの説明、担当地区委員からの調査報告がございました。何かお気づきの点ございますか。 (なしの声) よろしいでしょうか。そういたしますと、「議案の75号 農地でないことの確認について」も、承認の扱いとさせていただきます。 続きまして「議案第76号 農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。 本日利用権設定につきましては再設定のみでございます。新規がございません。一括方式から進めたいと思います。整理番号3番から順次説明をお願いいたします。
事務局	一括方式、整理番号3番、申請地は横田町の田一筆130平方メートルです。10年7か月の使用貸借権設定です。
西川友史会長	続きまして担当地区推進委員の調査報告をお願いいたします。
青木伸爾委員	横田地区の担当の青木です。この〇〇が中間管理事業を活用した契約に切り替えるときに、この130平方メートルの土地ですが、前回の契約で〇〇さんの相続の関係で残っていまして、その契約です。別に問題ないと思います。以上です。
西川友史会長	整理番号49番から50番借人が同じでございます。一括での説明をお願いいたします。
事務局	申請地は向横田町の田4筆、3,687平方メートルです。

西川友史会長 椋木昭雄委員	4年4か月の賃貸借権設定です。 続きまして、担当地区推進委員の調査報告をお願いいたします。
西川友史会長	はい、高城地区の椋木です。3年前までは近隣の人が耕作されてましたが、昨年からちょっと耕作ができなくて、保全管理の土地でした。ここ二、三年ですか。露地野菜等を作っておられる方に預けるといふものでございます。別に問題はないと思います。御審議のほどよろしくをお願いいたします。
西川友史会長 事務局	続きまして整理番号 51 番から 59 番、これも関連がございますので新規のみ一括での説明をお願いいたします。
西川友史会長	申請地は、美濃地町の田 10 筆 8,298.69 平方メートルです。 17年4か月の使用貸借権設定です。
西川友史会長 中島秀一郎委員	続きまして、担当地区推進委員の調査報告をお願いいたします。 はい、美濃地区担当の中島です。現地確認は8月25日に谷本委員と行いました。この案件は、〇〇のほうに預けた後、今ちょうど圃場整備の話が出ておまして、〇〇が一括で引受けて圃場の整備を行うということになっております。51番からずっと下の新規が結構あると思うんですけど、それを全て〇〇のほうへ預けて、圃場整備を行うということになっております。特に問題はないと思います。よろしくをお願いいたします。
西川友史会長 事務局	整理番号 60 番 美都町山本 申請地は美都町山本の畑 4 筆、2927.41 平方メートルです。 4年7か月の使用貸借権設定です。
西川友史会長 事務局	続きまして、担当地区推進委員の調査報告をお願いいたします。
河野正憲委員	美都地区の河野です。現地確認は20日に佐原委員と行いました。これまでは相対契約をしておられましたが、今回更新するに当たりまして、耕作者の〇〇さんのほうが少し高齢になって今までより少し耕作面積を減らしたいという内容のものでございます。今回は公社の中間管理事業を活用したいということで問題ないと思います。よろしくをお願いいたします。
西川友史会長	一括方式の新規説明がございました。再設定も含めまして何か皆さん方でお気づきの点ございましたらお出し頂きたいと思っております。
西川友史会長	(なしの声)
西川友史会長	そういたしますと「議第 70 号 集積計画の一括方式について」も承認の扱いとさせていただきます。
事務局	そういたしますと議事のほうは以上終了でございます。続きまして報告事項の 56 号から順次報告のほうお願いします。
事務局	「報第 56 号、農地法第 3 条 3 の規定による農地法、農地等の権利取得の届出について」届出件数は 24 件です。全てにおいて相続人が管理され、あっせん規模は 4 件となっております。

「報第 57 号、農地法第 18 条第 6 項の規定による、通知書の確認について」届出件数は 49 件です。解約理由は、1 番から 49 番まで、いずれも賃貸借から使用貸借に契約変更するため、合意解約がなされたものです。

「報第 58 号、農地法、農地の使用賃貸借、貸借合意解約書の通知書の確認について」届出件数は 14 件です。解約理由は、1 番から 4 番が売買のため、5 番が労働労力不足のため、6 番から 14 番までが賃貸借から使用貸借にするための合意解約がなされたものです。

「報第 59 号農地法施行規則第 29 条第 1 項第 1 号の農業用施設に供する届出について」届出件数は 1 件です。整理番号 1 番、申請地は男町の畑一筆 52 平方メートルのうち 15 平方メートル、農業用倉庫としての利用でございます。

「報第 60 号、利用状況調査に伴う農地、農地の判断について」所在地は主務下種町 6 筆、合計 6,303.66 平方メートルでございます。

今回の非農地判断を行った農地は、種地区の農地パトロールにおいて再生可能困難農地として確認しておりました農地です。所有者の意向を確認し、非農地としてすることについて同意を得ました。対象地につきましては、農地台帳からの削除を行い、非農地判断を行った農地として市役所税務課及び法務局へ一覧を提出いたします。

報告は以上です。

先ほど事務局から報告事項の説明がございました。この中で何かお気づきの点、ご意見ございましたらお出し頂きたいと思っております。

(なし、の声)

それではないようですので、第 16 回総会を終わりたいと思っております。

閉会

以上会議の顛末を記載して、その相違ないことを証明するために署名する。

会 長

西川友史会長

7 番

1 0 番